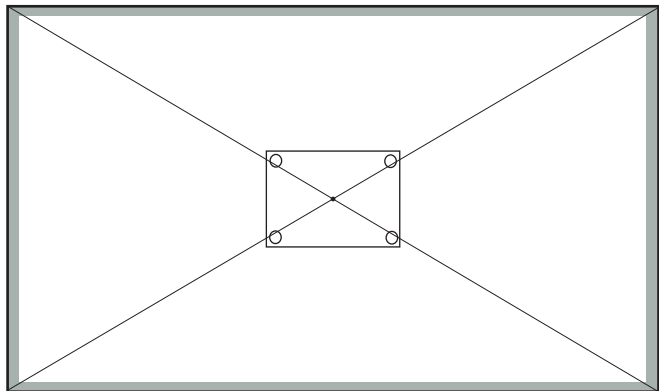


店舗家具本舗.comの テーブル組立説明書

用意するもの：

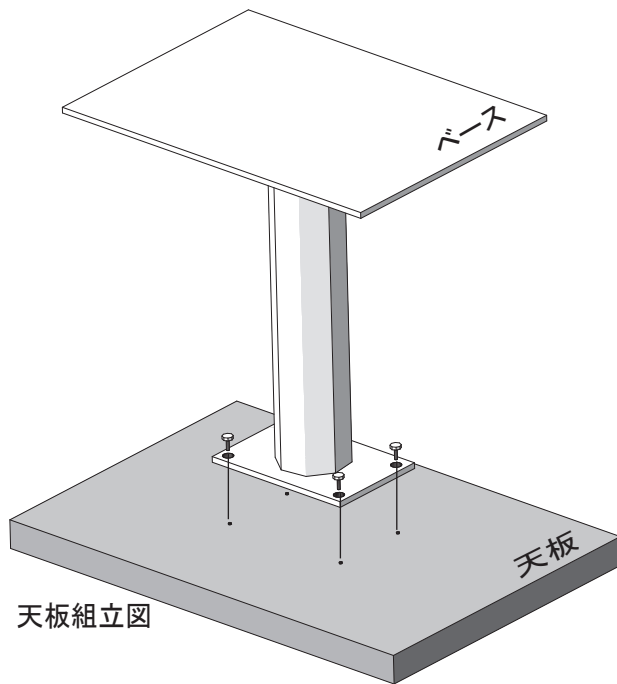
- ・ テーブル天板とテーブル脚 必要台数分
- ・ ダンボールか、シート（天板表面を保護するため）
- ・ 電動インパクトドライバーもしくはプラスドライバー ※作業効率を上げるため電動ドライバーをお勧めします。
- ・ テーブル脚の組立にはボックスレンチが必要です。※ボックスレンチのサイズはテーブル脚の商品によって異なります。

天板裏側図



①

天板の表面が傷つかないように床にダンボールやシートを引いた状態でテーブル天板を裏返しにおきます。



天板組立図

②

ペンや鉛筆で対角線を引き天板の中心位置を確認します。この中心位置をもとにテーブル脚の受け板の穴の位置を割出してしるしをつけます。必要があればしるしをつけたところにすこしだけ電動ドライバーをつかって下穴を作っておくと取り付ける際にビスが固定しやすいためドライバーが打ちやすくなります。



完成図

③

組み立てておいたテーブル脚をひっくりかえし、天板につけたしるしに受け板をあわせて、受け板の穴としるしをつけた天板側の穴の位置を確認しビス止めします。後はひっくり返せばテーブルの完成です！



注意

- ・ 2人以上で組立をしてください。
- ・ ビスはあらかじめゆるくとめて、全体を組立てから全てのビスをきつく締めるとしっかり安定します。
- ・ 直射日光、暖房などの熱風、高温多湿での使用は変形、変色、変質の原因となりますのでご注意ください。

★もしも穴を開けすぎてビスがとまらなくなったら★

穴に木工用ボンドを流し込み、穴にちょうどはまるサイズの爪楊枝が割り箸をきったものをいれて、木工用ボンドが完全に乾く前に再度ビス止めを同じ位置でとめることができます。ボンドが乾く頃にはしっかりと固定されます。

テーブル組立に必要な工具の紹介

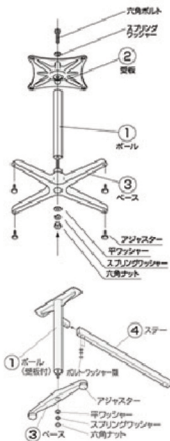


ボックスレンチ (24or26mm)



L字型とT字型があります。いずれかを使うと
ボルトが固定しやすくなります。

インパクトドライバ
天板とレッグを取り付けるときに使用します。
手動のドライバよりは作業がスムーズになります。



十字脚・X脚・対立脚

P381・P382・P384・P391

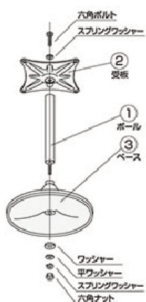
GS・XS・IU・IF・GF・XF・IFH

左記の部品を①～④の順に組み付けます。
(GS・XSは①～③の順)

- ①ボールに②受板とスプリングワッシャー・六角ボルトをはめ、レンチ (24mm) で固定してください。
(IF・GF・XF・IFH・IUはあらかじめボールと受板が一体になっています。)
- ①ボールを③ベースに差し込み、左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ (24mm) で固定してください。
(IUはあらかじめボールとベースが一体になっています。)
(注: 十字脚、X脚タイプはこの際、②受板と③ベースの位置関係が下図のようになるようにセットしてください。)
- IF・IFH・IUは④ステーを①ボール (受板付) に取り付け、ボルト・ナット・ワッシャー類をレンチなどで締めてください。



受板とベースの位置関係



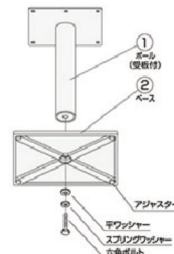
角脚・円盤脚

P377・P379

EQ・HS

左記の部品を①～③の順番に組み付けます。

- ①ボールに②受板とスプリングワッシャー・六角ボルトをはめ、レンチ (24mm) で固定してください。
- ①ボールを③ベースに差し込み左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ (24mm) で固定してください。



角脚・円盤脚

P378・P379・P391

EV・ES・CEV

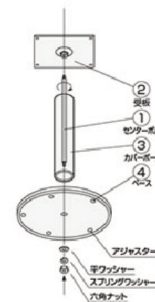
十字脚・X脚

P381・P384・P391

GU・GV・XV・CGV

左記の部品を①～②の順に組み付けます。

- ①ボール (受板付) のネジ穴と②ベースの穴の位置を合わせ、左図の順でワッシャーをはめ、六角ボルトをレンチ (26mm・GUは24mm) で固定してください。



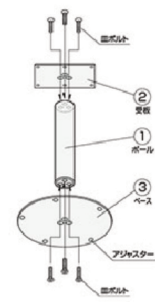
円盤脚

P377・P391

TV・AL・SL・TS・CSL・CTS・CTV

左記の部品を①～④の順番に組み付けます。

- ①センターボルトを②受板にはめます。
- ①センターボルトに③カバーボールをはめ、④ベースに①センターボルトを差し込み左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ (24mm) で固定してください。



角脚・円盤脚

P377・P379・P380・P391

SF・SS・HV・QV・CSS

左記の部品を①～③の順番に組み付けます。

- ①ボールのネジ穴と②受板の穴の位置を合わせ、皿ボルト (六角穴付) をはめ、六角レンチ (5mm) で固定してください。
- ①ボールのネジ穴と③ベースの穴の位置を合わせ、皿ボルト (六角穴付) をはめ、六角レンチ (5mm) で固定してください。

※価格は税抜き表示です。